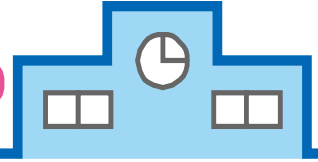




# まごころ通信



平成29年10月に発行を開始した本通信は、令和元年5月号より「広報 小田原」と連動し、教育委員会の取組を紹介しています！

今回は、市立幼稚園をテーマに、ご紹介します。

市立幼稚園  
(教育指導課)

小田原市には市立幼稚園が6園あります。

市立幼稚園では、「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質・能力をはぐくむために、幼児の自発的な活動を大切に受け止め、遊びの中で幼児の気づきや学びを支える指導方法や環境を工夫しています。



遊びや生活を中心として一日を送っています

## 未来を創るたくましい子ども

登園



遊び

昼食



遊び



降園



### 遊びは幼児期にふさわしい学び

幼児期は、遊びを中心として、頭も心も体も動かして、主体的に、様々な対象と直接関わりながら総合的に学んでいく時期です。遊びの中で「もっと楽しくするには？」など思考を巡らし、想像力を発揮し、自分の体を使って、また、友達と共有したり協力したりして、様々なことを学んでいきます。幼稚園での遊びを通して豊かな心と体を育み、学ぶ楽しさを知ります。

#### 知識及び技能の基礎

豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする

#### 思考力・判断力・表現力等の基礎

気付いたことや、できるようになったことを使い、考えたり、試したり、工夫したり表現したりする

#### 遊びを通しての総合的な指導

#### 学びに向かう力、人間性等

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする

10月から教育長職務代理者を拝命いたしました。

小田原市は豊かな自然に恵まれ、歴史が育んだ文化が根付いているまちです。このまちで育つ子供たちが小田原市らしい教育を受けて、郷土を愛する心をもった大人になっていくようにと願っています。

微力ながら誠意をもって、教育委員として貢献していきたいと思っています。



教育長職務代理者

吉田 眞理 (よしだ まり)

任期：令和4年9月30日

教育委員

森本 浩司 (もりもと こうじ)

任期：令和3年9月30日



教育委員に就任して4年目になりました。この間に小田原市の教育に関して大変多くのことを学ばせていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、現在、新型コロナウイルスの影響で今までにない問題に直面しています。子供たちの命を守り、安全に安心して学べ、心も身体も健康やかに成長できるように尽力してまいります。よろしくお願いします。

教育とは、なんでしょう？

私には、教える「教育」よりも、共に育つ「共育」の方がしっくりきます。親も教師も、子どもの気持ちに寄り添い、ともに成長していく姿勢が大切だと思っているからです。

家庭、学校、地域が同じ方向を向き、それぞれの役割を果たしながら子どもの成長を支えていく、そういう小田原の教育を目指していきたいです。



教育委員

益田 麻衣子 (またいこ)

任期：令和5年10月4日

教育委員

井上 孝男 (いのうえ たかお)

任期：令和6年9月30日



自然環境や社会生活が大きく変化しています。また、情報通信技術の発展や急速なグローバル化は、小学生英語やプログラミング、ICTの活用による教育を推進しています。

この時代に適応し、スポーツや芸術、学力向上など多様な個性や能力のある子どもたちが社会で活躍でき、元気に楽しく学べる環境づくりをしていきたいと思えます。

## 総合教育会議

11/13

### 家庭教育支援について (講義：東京未来大学 准教授 小林 祐一氏)

市長と教育委員会で共通の課題としている「家庭教育支援」をテーマに講師 (小林祐一氏) をお招きして開催しました。

講師からは、家庭教育支援への行政の役割、家庭教育支援条例の意義や有効性、保護者へのアプローチなど、先進自治体の事例や課題等についてご講義いただきました。

その後の意見交換では、条例制定の目的や家庭教育支援の必要性を明確にするべきという意見、関連する事業が幅広いので、分野別に整理してまとめる必要があるという意見などが出され、講師からは、「おだわらっ子の約束」について、「決まりを守る」などコロナ禍でこそ大切なことが書かれており、新たな価値を付けられるのではないかと助言がありました。



### 総合教育会議とは??

市長と教育委員会が、本市の教育の課題や方向性を共有して、連携を深めながら教育行政の推進を図るため、協議・調整を行う会議体です。